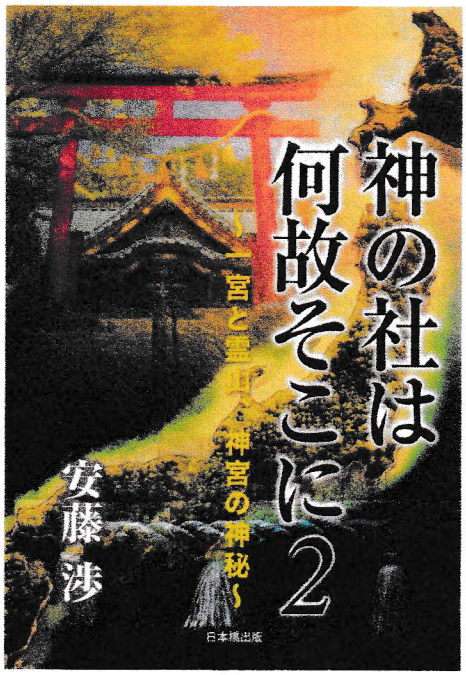
日本橋出版
NIHONBASHI PUBLISHING

令和7年7月22日新刊案内

『神の社は何故そこに2
～一宮と霊山、神宮の神秘～』著者：安藤　渉



前作『神の社は何故そこに ～東経135度47分の神秘～』では、伊弉諾神宮に建つ『陽の道しるべ』を手がかりに、太陽の運行と神社の配置、そしてそれが示す古代の叡智に光を当てました。

本書では「一宮」「霊山」「神宮」という新たなキーワードから、古代日本に秘められた壮大な“見えざる秩序”に迫ります。

一宮とは、各地の信仰の中心として最も高い社格を持つ神社。その配置には偶然とは思えない法則性がある　―著者はそんな視点から、一宮同士、さらには霊山や神宮との不思議な位置関係を現代科学の目で検証。そこから浮かび上がるのは、まるで「神々のネットワーク」が日本列島に織り込まれているかのような壮麗な構図です。

「神社はどこにでもある」ではなく、「なぜそこにあるのか」に立ち返ったとき、読者は思わず地図を開き、現地に足を運びたくなるでしょう。

古代の叡智と現代の知が交差する、知的探究の旅。神社・歴史・日本の原点に惹かれるすべての人へ贈る、待望の第二弾です。

このチラシを書店に持参して注文してください。

Amazonでも購入可能です！

Amazon購入用QRコード

定価: 1760円
発行: 日本橋出版
発売: 星雲社
ISBN-13: 978-4-434-35840-1

お問い合わせ　日本橋出版
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-15 共同ビル新本町5階
TEL: 03-6273-2638 FAX: 050-3588-3636